

WEB セミナー

FINESIA®

「歯牙移動によるGBR」 & 「補綴用インプラントを矯正治療のアンカーとして利用する」



① 歯牙移動による GBR（インプラントに最適な吸収しない歯槽骨の獲得）

歯の移動は歯根膜が骨の吸収と増生を行う行為でもある。

そこで歯の移動により歯根膜に「インプラント最適な長期間吸収しない歯槽骨」を獲得させた長期症例を提示したい。

② 補綴用インプラントをアンカーとして矯正治療に利用後、補綴処置に組み込む治療法

残存歯が少数になると矯正治療に必要なアンカーを歯に求めることができず大変難しくなる。

そこで補綴用インプラントを用いるとアンカレッジが獲得でき、咬合も再建できるので治療が容易になる。

歯周補綴での応用例を提示する。

日 時

2021 年 9 月 16 日 (木)

19:30 ~ 21:00

講 師



林歯科医院

林 治幸 先生

(神奈川県横浜市 開業)

費 用

3,000 円(税込)

定 員

500 名

略歴

1983 年：愛知学院大学歯学部 卒業

丸森歯科医院 勤務

1989 年：横浜市中区にて林歯科医院開業

1990 年～1995 年：窪田矯正歯科医院

窪田勝信先生に師事 歯科矯正を研修

「矯正を臨床で生かす会」代表

「口腔機能再建インプラント研究会」理事

著書：

「明日から使える MTM」(医歯薬出版)

ご登録 URL

https://eventpay.jp/event_info/?shop_code=9392584954352930&EventCode=P496697429


←こちらからも
お申込みいただけます

京セラ株式会社 メディカル事業部 〒612-8501 京都市伏見区竹田鳥羽殿町6番地

【販売名・承認番号】 FINESIA BLフィクスチャー ファイナフィックス：22800BZX00034000、FINESIA BLフィクスチャー ファイナタイト：22800BZX00035000、FINESIA BLアパットメント：22800BZX00036000、FINESIA BLチタンベースアパットメント：22900BZX00097000、FINESIA TLフィクスチャー ファイナフィックス：22800BZX00037000、FINESIA TLフィクスチャー ファイナタイト：22800BZX00038000、FINESIA TLアパットメント：22800BZX00039000、FINESIA TLチタンベースアパットメント：22900BZX00061000、FINESIA 1Pフィクスチャー ファイナフィックス：22700BZX00253000、FINESIA 1Pフィクスチャー ファイナタイト：22700BZX00270000

「FINESIA」は京セラ株式会社の登録商標です。© 2021 KYOCERA Corporation